

ぎかいのひろば

ココに注目!

6月6日から6月18日まで開催され、上程された12議案をすべて可決しました。

議案第55号 令和7年度湖西市一般会計補正予算(第1号)

一般会計補正予算では、1億4,618万6,000円の補正があり、全員賛成で可決しました。
一部の審査内容を紹介します。

建築指導関係経費(補正額:100万円)

Q. 「TOUKAI-0」補助金の増額に至った経緯は。

A. 木造住宅の耐震化を進めるため、県は令和7年3月から「減災化」を取り入れ、耐震シェルターや防災ベッドの整備に対する補助を新たに追加した。これまでと比較して、少ない自己負担で身を守る対策ができることから、本市も同様の補助制度を創設する。

耐震シェルター整備補助

- 1戸につき1台分
- 整備経費の3分の2以内の額(上限額40万円)
※高齢者等世帯は、6分の5以内の額(上限額50万円)

防災ベッド整備補助

- 1戸につき2台まで
- 1台につき整備経費の3分の2以内の額(上限額40万円)
※高齢者等世帯は、6分の5以内の額(上限額50万円)

議案第59号 令和7年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)

病院事業会計補正予算では、給与費及び経費の補正があり、全員賛成で可決しました。

収益的支出

項	目	補正額	概要
医業費用	給与費	5,207千円	一般任期付職員の公募に伴う人件費の増額
	経費	6,982千円	パイプシャフト内の各種配管残存肉厚を調査するための委託料
支出合計		12,189千円	

7人の議員から給与費・一般任期付職員の公募に関する質疑があり、慎重に審議されました。
一部の審査内容を紹介します。

Q. 既存の経営戦略監に加え、新たに経営改革などの担当職員を募集する目的は。

A. 病院経営などに関する専門的な知識と経験を基に、院内だけでなく他機関との連携強化を推進し、経営改革・強化を積極的に進めるため。



まちづくり・防災

優良田園住宅制度

Q. 制度の周知方法は。

A. 制度開始時には、記者会見を通じて新聞記事やテレビニュースで取り上げられた。また、市のウェブサイトへの掲載や、公共施設や公民館などへのチラシ配布、さらには不動産業者やハウスメーカー、金融機関への個別訪問によるPR活動も随時行っている。さらに、広報こさいでは特集記事を掲載している。今後も制度の活用が進むよう、効果的な周知方法を研究し、継続的なPR活動に努める。



土屋和幸

建ぺい率 30%以下／容積率 50%以下



敷地面積 300㎡以上

3階建て以下

▲優良田園住宅のイメージ

公園の維持管理

Q. 新居文化公園の現状と目標は。予算は十分か。

A. 新居文化公園には、芝生広場や植栽、花壇、あずまや、遊具、図書館などが配置されており、バラ園の手入れなどは市民の協力を得ながら維持管理している。現在では、幅広い年代の人たちがさまざまな目的で気軽に立ち寄れる、市民に愛される公園となっている。今後も関係部署と連携し、市民の協力を得ながら、限られた予算内で利用者のニーズに応じた適切な維持管理に努めていく。



山本晃子

「0円空き家バンク」の導入

Q. 空き家対策として導入しては。

A. 民間や県外の自治体では、売買価格が0円や格安の物件情報を提供する「0円空き家バンク」が運営されている。この仕組みは、空き家の利活用促進や管理コスト・撤去費用の抑制において有効な手法だが、利用者同士のトラブルや、周辺の不動産取引への影響なども懸念される。そのため、まずは専門家へのヒアリングや先行事例の研究をしていきたい。



二橋益良

湖西市津波防災地域づくり計画

Q. 防潮堤整備を含む防災推進事業の更新内容は。

A. 令和6年3月に策定した推進計画では、防潮堤の整備について検討したが、課題が多く、明確な方向性は示していない。現在、学識経験者や関係機関、市民などで構成された協議会で引き続き検討を行っている。今年度中に、防潮堤の整備と代替施策の比較検討を行い、事業費や施策の課題などを総合的に評価して方向性を示し、年度末には推進計画を更新する予定である。



加藤治司

災害時の尊厳と人権を守る

Q. 「母子避難所」の設置などの考えは。

A. 妊産婦や乳幼児が避難所で安心して生活できる環境づくりは重要だが、「母子避難所」の設置には専門的な体制整備が難しく、現時点では考えていない。代わりに、女性専用スペースの設置を避難所運営マニュアルに反映させるため、各避難所運営連絡会へ情報提供を行い、見直しを支援する。また、被災時のストレスを軽減するため、多様なニーズに配慮した避難所運営訓練を実施し、検証と改善の推進について助言を行う。



福永桂子

景観・観光

枯れ松処理と今後の取り組み

Q. 伐倒後に残った根の処理方法は。

A. 浜名バイパス沿いの海岸防災林は、松くい虫の被害拡大や通行への支障がないため、抜根しない。市道や河川沿いの根株は、そのまま残して経過観察する。その後、道路パトロールなどで腐朽状況を把握し、舗装や護岸に変状が確認された場合は、速やかに対策を講じる。向島地区の浜名川は、施設によって管理が異なるため、堤防や護岸の変状が確認された場合は、県と市が連携して対策を行う。



馬場 衛

「地域内経済循環型観光政策」への転換

Q. 観光基本計画に経済波及効果の評価指標を加えては。

A. 観光消費額、滞在時間、雇用などの経済的指標については、市独自の調査が困難なため、現時点では第3次湖西市観光基本計画に加えることは考えていない。今後の計画更新に向けて、他自治体の事例を参考に検討を進め、ウェブサイトの閲覧数など取得しやすい数値をKPIとして活用することも視野に入れている。7月ごろには、湖西市観光基本計画策定委員会を開催し、関係機関と協議を行いながら方向性を整理する。



楠 浩幸

福祉・教育・子育て

手話言語条例の制定

Q. 条例制定の考えは。

A. 手話は障害者基本法で一つの言語として位置付けられている。言語は意思疎通や感情の共有、文化創造などに不可欠である。手話言語条例の制定は、手話が言語であるという社会的理解の促進や、手話を安心して使える地域社会の実現のために意義がある。市全体の課題や取り組み事項を明確にし、聴覚障害者協会や関係団体の意見を伺いながら、条例制定に向けた研究を前向きに行う。



佐原佳美

中学校部活動の地域連携・地域移行

Q. 進捗状況と今後のスケジュール、課題は。

A. 令和5年9月に立ち上げた部活動地域連携・地域移行推進協議会で協議を重ねた結果、令和7年4月から中学校剣道部は平日の学校部活動を継続しつつ、休日は湖西ジュニアスポーツクラブに移行した。令和13年度までに段階的に対象を広げ、休日の部活動を地域移行する。現在、地域団体や競技団体と運営方法などを検討しており、地域で活動を担う指導者の確保や、活動費用が課題となっている。



寺田 悟



▲剣道部のジュニアスポーツクラブの様子

小・中学校の夏の猛暑対策

Q. 教育委員会としての熱中症の改善策は。

A. 各学校では、こまめに暑さ指数を測り、一定の数値を超えた場合には運動を中止している。実施する場合も激しい運動は避け、必要に応じて水分補給を行い、保健室には経口補水液や氷を用意するなど、熱中症対策に万全を期している。登下校中は、体調確認や水分補給の呼びかけを行い、体調不良時は周囲の大人などに助けを求めること、運動後はクールダウンをして体調を整えることなどを指導している。



荻野利明

子ども子育て支援

Q. 放課後児童クラブの待機児童と受け入れ人数を増やす必要性は。

A. 現在、放課後児童クラブにおける待機児童は発生していないが、共働き世帯の増加傾向を踏まえ、需要の変化に迅速に対応できるよう、施設の受け入れ体制の拡充を進めている。令和7年度には、長期休暇期間の需要増に備え、新居小学校に1単位の増設を予定し、準備を進めている。今後も待機児童の発生を防止し、安定的な児童受け入れ体制の実現に努める。



山口裕教

待機児童ゼロ後の課題

Q. 入所待ち児童対策の進捗状況は。

A. 「公立園の定員拡充」は、令和7年4月から多くの需要が見込まれる1・2歳児の定員を10人増やし、65人へ拡充した。「民間保育施設の新設」については、こども計画で見込んだ人口推計より少子化が進んでいる現状を踏まえ、新設施設の規模について再検討しながら、公募の準備を進めている。令和7年秋までには公募を開始し、令和7年度中に事業者を選定する。



相曽桃子

行政・施設管理

職員の人材確保と育成

Q. 職員人材確保に向けた新たな取り組みは。

A. 優秀な人材を確保するためには、採用試験への申込者数を確保することが重要と考える。市役所に興味を持ってもらうための取り組みとして、学生向けのインターンシップ実施や、民間企業のインターンシップフェアへの参加、市役所を紹介するオープンカンパニーを行っている。令和7年度には、転職者を対象とした就職フェアにも参加し、社会人にもキャリア枠採用について周知していく予定である。



柴田一雄

市役所移転問題

Q. 移転問題が大論争となる可能性がある。幹部職員はこのことを共通認識しているか。

A. 新庁舎の建設候補地は、市の重点施策であるという認識を幹部職員間で共有している。建設候補地は、費用面だけでなく、市民サービスや地域への影響など、さまざまな課題がある。そのため、市民の意見や議論を踏まえて、合意形成を図る必要がある。現在、候補地の検討を進めており、今後は、幹部職員で構成される庁内検討委員会で慎重に検討する。



三上 元

6月定例会一般質問の再生リストはこちら➡



一般質問通告書はこちら➡



第1回臨時会 会議結果について

臨時会の概要

開催日時：令和7年5月22日(木) 10時から 上程議案数：4件 可決議案数：4件
その他：正副議長の選挙、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、浜名学園組合
議会議員の選挙、浜名湖ボートレース企業団議会議員の選挙 などを実施
※委員会の構成などは、広報こさい6月15日号またはウェブサイトをご覧ください。

広報こさい6月15日号→



ウェブサイト市議会議員名簿→



議会活動の報告〈令和7年5月22日(木)～7月31日(木)〉

新体制での委員会活動が始まり、各委員会で勉強会や
当局へのヒアリングなどを行いました。

委員会名	開催日
総務経済	6月19日(木)・25日(水)、7月14日(月)・28日(月)
福祉教育	6月18日(水)・20日(金)、7月18日(金)
建設環境	6月18日(水)・23日(月)、7月10日(木)・23日(水)
広報広聴 特別	7月1日(火)・24日(木)
議員定数等 見直し特別	7月2日(水)・22日(火)

その他、6月25日(水)に各委員会の正副委員長などを対
象とした「役職議員研修」、7月11日(金)に県内全市町議員
が対象の「静岡県市町議会議員研修会」が開催されました。



▲建設環境委員会現地視察



▲役職議員研修

ぎかいのひろばを スマホでも！

マチイロ を使えば、

ぎかいのひろば をスマートフォンで
読むことができます。
(※別途通信料がかかります。)

利用
方法

- ①右のコードからアクセス
- ②「マチイロ」をダウンロード
- ③個人設定→お住いの地域を
「湖西市」に設定



議会だよりのアンケートに
ご協力ください。



議会だよりの 委員長：神谷 里枝 副委員長：竹内 祐子
編集委員会 委員：相曽 桃子、山口 裕教、寺田 悟

次回は
令和7年11月15日発行予定です

発行／湖西市議会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331
<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会
公式サイトも
ご覧ください

